

調剤部通信 NO.15

所沢市および入間市にて お薬相談会実施



わかさクリニック・オレンジタウンにて

皆さん、薬局はどのようなイメージですか？敷居が高くて入れない、処方せんがなければ入れないなどと、行きづらいイメージがあると思われれます。

最近ではジェネリック医薬品が出現し、同じお薬でも名前が違う物がたくさんあり薬がわかりづらくなっています。また実際飲んでいるお薬がどのようなものなのか分からず服薬をしていたりするケースや、適切な飲み方の指導がされずに最良の治

療効果が得られていないケースなどを目にします。

入間市上藤沢地区にて お薬相談会実施

に密着した活動を行っていきたいと思っています

今回の相談会はそのような事柄をお伝えすると共に、皆様の日頃抱く様々な疑問にお答えし少しでも安心してお薬と寄り添うことができるようお手伝いができればと思います。お薬相談会を開催致しました。場所は、所沢市狭山ヶ丘のわかさクリニックにある、オレンジタウンのルームをお借りしました。とてもきれいなカフェで居心地の良いリラククスできる空間でした。

ご来場者様は少数でしたが、来場を頂けた方からはとてもたくさんのご相談をお受けすることができ、晴れやかな顔でお帰り頂くことができました。

特に今回の相談会でお伝えしたかったこと、それは「町の薬局はなんでも相談して良い場所」「相談がてらにお茶を飲みに来るだけでも良い」ということです。気軽に薬局にも立ち寄り、ご利用頂ければ幸いです。

先日、入間市藤沢地区地域包括支援センターの依頼で、地元老人会の方々と手を繋ぎ、お薬相談会を実施しました。こちらでは以前、お薬の講習の老人会には以前、お薬の講習会を行いました。今回は個別にお薬の事について相談をしてほしいという依頼があった為、実現いたしました。当薬局からは薬剤師2名が参加して、普段使用しているお薬のわからない事などについて対応させて頂きました。このように今後も地域の為に薬局ビジョンには、かかりつけ薬局や健康サポート薬局以外に、高度薬学管理機能をもった薬局についても示されています。患者数としては少ないですが、地域の患者様に頼られる薬局になる為には、こうした高度な知識が求められる場面にもしっかりと対応できる薬剤師にならなくてはと、研修をとおして感じました。

エース薬局新所沢店

大熊 桂人



座談会形式で薬剤師が個別の相談事項について対応

エース薬局上藤沢店

吉川 保雄